

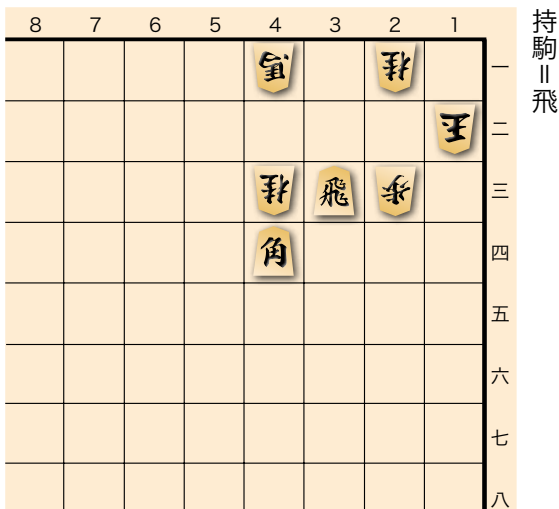
# 次の一手

## 答え合わせ

〈第22局〉

### 詰将棋 問題 7手詰 (5分で3級)

**ヒント** 初手に注意



〈監修〉中田功八段

### 詰将棋 答え

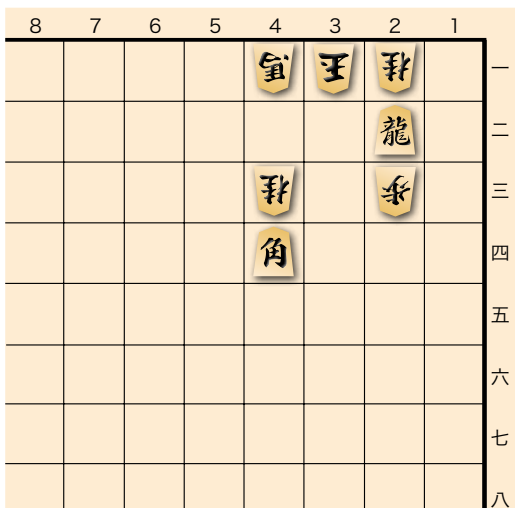
- ▲1 一飛 △2 二玉 ▲3 二飛成 △同玉  
 ▲1 二飛成 △3 一玉 ▲2 二龍までの7手詰め

中田 功 (なかた・いさお)

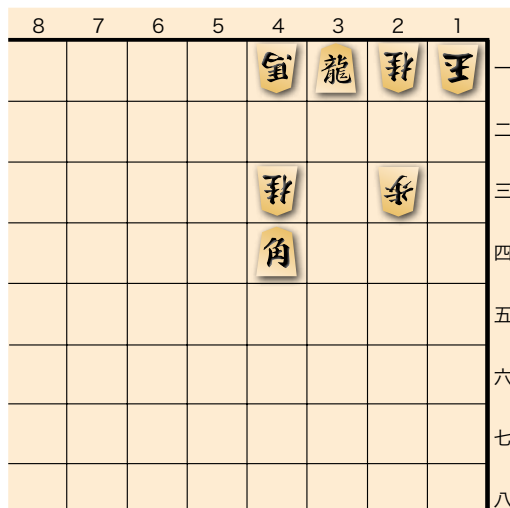
1967年7月27日生まれ。福岡市出身。  
 第5回中学生名人戦優勝。80年、師匠(故)大山康晴15世名人門下として奨励会六級、83年初段、86年4月四段、90年3月五段、98年8月六段、2005年10月七段、11年現役勤続25年表彰、19年八段。弟子に佐藤天彦名人。人生の指針となる言葉「一期一会」



### 詰め上がり図



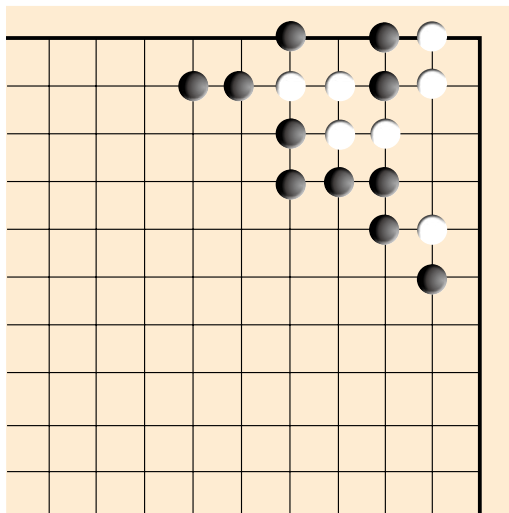
### 変化図 (▲1一飛△同玉▲3一飛成)



(解説) 初手▲1一飛に△同玉の場合は▲3一飛成が巧手。この後△3三合駒には▲同角成とできる(△同桂と取れない)

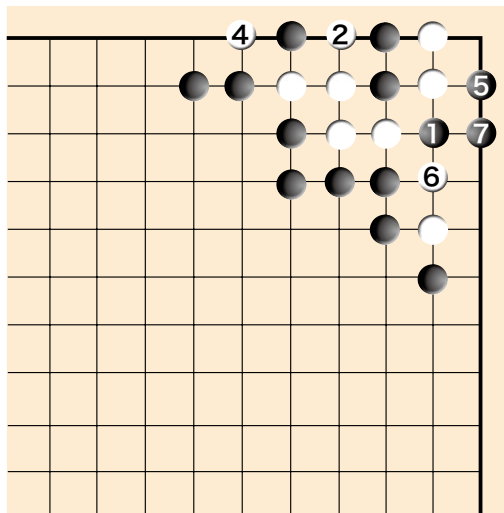
## 詰碁 問題 黒先白死 (2分で5級)

ヒント 隅の特殊性を活用します



〈監修〉新垣朱武九段

## 詰碁 答え



白2の時に黒3 (アタリ) と5の手筋が好連携で黒7まで白がどちらからも押せない形になりました。3 (2の右)

### 新垣 朱武 (あらかき・しゅん)

1970年12月25日生まれ。沖縄県那覇市出身。

1981年小学生名人、85年入段、2009年九段。太田清道九段門下。6歳頃、父の影響で碁を覚える。7歳で父の転勤で大阪へ。7—8歳ごろ本格的に碁を始めるため、関西棋院の門をたたく。囲碁は世界に広がるゲーム。コミュニケーションツールに最適です。

人生の指針となる言葉「継続は力なり」「初心忘るべからず」

